

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織名称	建設部
補職名・氏名	部長 佐藤秀樹

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標	実施する業務の内容		成果（評定時に記入）	
目標1 都市基盤施設等の整備 道路・河川・公園・緑地・公共施設・市営住宅等の整備	①(都)音羽小田線事業の推進(IR立体交差部設計:3月) ②若松町ラウンドアバウト事業の完成(9月)とサミット開催(11月) ③潮見公園進入路整備事業の推進(道路詳細:3月) ④根本道路用地取得及び小名田線補償調査の推進(3月) ⑤新本庁舎基本計画の策定支援(10月)及び基本設計の発注支援(3月) ⑥北消防署、笠原こども園及び養正交流センター整備工事の実施(3月) ⑦星ヶ台運動公園、南坂上公園及び潮見公園整備(3月) ⑧土岐川かわまちづくり事業の推進 ⑨市有施設の設計・施工管理の技術支援 ⑩市内一円の道路・河川・公園等の改良工事の実施		①IR立体交差部を中心に現計画の再検証を実施し、ルート案を選考(3月) ②10月に完成し当該交差点の交通事故激減。全国から関係者が参加してサミットを開催し情報発信 ③詳細設計、保安林解除準備完了(3月) ④根本は交渉した全ての用地の売買契約締結。小名田は境界立会及び丈量測量を実施し補償調査に着手 ⑤基本設計及び実施設計の事業者選定を支援 ⑥養正は完成(3月)、他は順調に施工中 ⑦星ヶ台順調に施工、本市初のインフラライド対応。南坂上遊具を選定設置(3月)、潮見トイレ完成(10月) ⑧関係者との協議が整い国交省の工事再開。社会実験で完成後の活用の可能性検証 ⑨⑩順次施工中	T2
目標2 都市基盤施設等の管理 道路・河川・公園・緑地・市営住宅等の管理	①市営住宅集約化の推進(4戸移転)、高根低層団地の集約化促進(1戸)(3月) ②債権管理計画に基づく市営住宅家賃等、収納率の維持向上(目標:現年度96.8%、過年度14.8%) ③利用されていない児童遊園等の廃止、有効活用の地元協議及び関係協議の実施(2箇所)(3月) ④道路・橋梁・河川・公園等の適正な維持管理 ⑤中央道路跨道橋撤去事業の推進 ⑥道路事故賠償案件等に対する適正かつ迅速な対応 ⑦境界査定、占用関係事務等の適正な事務処理 ⑧メンテナンスエキスパート(ME)育成と橋梁自主点検の実施(3月)		①9戸と交渉を継続中。12月末現在1戸移転 ②滞納者への督促や面談を実施。収納率は現年度で微減、過年度で微増 ③笠原向島、松坂町で児童遊園廃止。生田、滝呂でも地元協議の結果廃止内定 ④通報、要望等3,300件余に適宜対応 ⑤全体計画見直しをNEXCOと交渉、変更協定締結 ⑥2件示談完了。賠償に至らなかった案件(7件)も含め適宜対応 ⑦境界査定100件余、占用許可、料金徴収を適宜実施 ⑧今期は該当者なし	T2
目標3 安全で快適なまちづくりの推進 交通安全の推進及び快適な都市空間の創出	①東濃西部都市間連絡道路の事業化及び(仮称)平和太平洋線の整備の国・県等との協議 ②笠原小中学校の開校に向けた道路整備の推進 ③地元要望等に基づく安全対策の推進 ④交通安全施設整備事業の推進 ⑤警察・県交通安全協会と連携し、交通安全普及啓発の推進 ⑥幼児・高齢者等を対象とした交通安全教室の開催 ⑦公園等の安全点検及び遊具のパトロールの実施 ⑧住宅セーフティネットにおける市営住宅等のあり方検討の実施(3月)		①都市間連絡道路について国及び県とWGを開催。都市計画部と連携中 ②2月完成 ③④国、県、市、警察、教委、学校関係者で通学路点検を実施(55か所:7月)交通安全施設整備工事等41件実施 ⑤四季の交通安全啓発運動、街頭啓発、高齢者啓発等を実施。1年間死亡事故ゼロの県警本部長表彰受賞 ⑥交通指導員による教室を開催。幼保70回、高齢者23回、その他5回(12月末) ⑦10月に完了。猛暑時の閉じ込め事故を防止するためトイレの集中点検実施 ⑧管理人制度の見直しを水道部と協議継続中	T3
目標4 災害に強いまちづくりの推進 浸水対策事業の実施、防災・減災態勢の強化	①国土交通省の砂防・河川事業促進のための協力支援 ②浸水対策事業の推進(笠原・太平地区)(3月) ③急傾斜地崩壊対策事業の推進(明和町)(3月) ④水防訓練の実施(6月) ⑤庄内川木曽川流域治水協議会との連携 ⑥全室退去した市営住宅1棟の解体工事実施(3月) ⑦危険木(松枯れ等)の調査及び伐採の実施 ⑧建築・設備技術者の技術向上		①事業スケジュールを適宜確認し、測量支援、説明会開催支援を実施 ②笠原、太平両地域で対策工事施工中 ③対策工事施工中 ④6月に計画通り実施 ⑤連携事業として自由研究募集を広報し市内で2件表彰 ⑥9月末に完了 ⑦点検、通報等により、危険と判断した321本伐採済 ⑧各種研修会、説明会、展示会等を通じて技術者を育成	T3
目標5 市民との協働によるまちづくり事業の推進 市民と連携したまちづくり活動の支援	①土岐川観察館の適正な管理運営及び支援 ②りばーびあ2024の開催(7月) ③地域との協働による川と海のクリーン作戦の実施(10月) ④たじみロードサポーター事業の強化及び充実 ⑤たじみかわまちサポーター事業の強化及び充実 ⑥愛護会、地域ボランティアによる公園等の活動支援 ⑦国土交通省・市民と協働した土岐川流域グリーンベルト事業等の里山整備、管理業務の推進 ⑧花飾り運動とグリーンフラワー大作戦の実施(年2回) ⑨学校と連携した地域花飾り活動の支援(年2回17校) ⑩小泉駅・根本駅・姫駅駐輪場の適正管理		①指定管理者評価委で極めて良好と評価(7月) ②河川増水により中止、次年度以降の事業見直しを関係者で合意 ③河川近隣の市民の参加で10月に実施 ④⑤啓発事業を実施中 ⑥継続的な活動、支援が実り、脇之島の団体が国土交通大臣賞受賞 ⑦市之倉、笠原、星ヶ台、弁天町での活動を支援 ⑧春、秋の活動を実施 ⑨小学校12校、中学校6校、さわらびで地域花飾り活動実施 ⑩放置自転車等のパトロール、撤去等により適正管理	T3
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等	(目標設定)		(成果)	

＜兼務比率記載欄＞
：

目標設定：令和 6 年 4 月 1 日
評価：令和 7 年 2 月 6 日

組織名称	建設部 道路河川課
補職名・氏名	課長 岡田英隆

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標		実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1	都市基盤の強化 交通の円滑化及び安全な歩行空間づくり	1. (都)音羽小田線道路改良事業の推進 ①JR中央線立体交差点部設計業務の推進(3月) ②都度発生する課題の共有化と打開策の決定(通年) ③都市計画部との共同による事業の進行管理(通年) 2. ラウンドアバウト事業の推進 ①若松町交差点改良事業の完成(9月) ②ラウンドアバウトサミットの開催(11月) ③環状交差点の効果検証(3月) 3. 潮見公園進入路整備事業の推進 ①道路詳細設計の完了(3月) ②保安林の解除(3月) 4. 市道522400線(根本町)改良事業の推進(3月) 5. 市道314300線(小名田)改良事業の推進(3月)	1. 直面した課題問題点を整理した上で現行事業計画を再検証の必要があると決断。政策会議及び全員協議会にて説明及び合意形成(5月)。再検証するための道路概略設計費用の予算化(6月議会)。再検証案の選定完了(3月) 2. ①環状交差点の規制及び供用の開始(7月)。工事完成(10月)。交通事故の大幅な減少 ②多くの来場者(231名)を迎え盛況に開催(11/7) ③事業評価のための効果検証業務完了(3月) 3. ①道路詳細設計(繰越)完了(3月) ②保安林事前申請書類の作成完了(3月) 4. 工事発注済(6月完成予定) 5. 設計等業務完了(3月)。第1工区の一部工事完成(3月)	T2
	目標2 公共土木施設(道路)の適正管理 市道等の適正管理と災害に強いまちづくり	1. 道路の適正な維持及び管理 ①主要道路舗装長寿命化事業の推進(3月) ②道路改良工事の適切な執行(3月) ③道路修繕工事の適切な執行(3月) ④道路維持管理業務の適切な執行(3月) 2. 橋梁・横断歩道橋・トンネルの適正な維持及び管理 ①橋梁等長寿命化事業の適切な執行(3月) ②道路法42条に基づく橋梁等の法定点検の実施(3月) ③メンテナンス計画(ME)育成と橋梁自主点検の実施(3月) 3. 中央道跨道橋撤去事業の推進 ①富士見橋の撤去設計(3月) ②富士見橋の撤去着工(R8. 3月完成) ③事業計画見直しの検討及び決定(3月)	1. 交付金や緊自債を最大限活用した事業執行(予算規模≒当初448百万円+補正100百万円) ①[工事]7件発注(執行額120百万円/執行率100%) ②[工事]61件発注(執行額196百万円/執行率99%) ③[修繕]62件発注(執行額32百万円/執行率90%) ④[委託]31件発注(執行額12百万円/執行率100%) 2. ①[工事]4件発注(執行額38百万円/執行率100%) ②[委託]1件発注(執行額8百万円/執行率100%) ③水道部から1名派遣予定だったが該当者なし 3. ①NEXCOとの協定に基づく撤去設計業務に着手 ②撤去工事に向けて準備中(R7. 9完成予定) ③事業計画見直し(撤去:6橋⇒4橋)決定。NEXCOとの変更協定締結(3月)	T2
目標3	公共土木施設(河川等)の適正管理 河川・調整池・農道・林道・農業用水路・ため池・急傾斜地の適正管理と災害に強いまちづくり	1. 河川等の適正な維持及び管理 ①準用河川及び法定外河川の改良等の適切な執行(3月) ②農林道及び農業用水路等の改良等の適切な執行(3月) ③東方月林道における早期の転石防止対策(6月) ④ため池・調整池の改良等の適切な執行(3月) 2. 浸水対策事業の推進 ①笠原地区の浸水対策工事の実施(3月) ②太平地区の浸水対策工事の実施(3月) 3. 急傾斜地崩壊対策事業(明和町)の推進(3月) 4. 河川台帳(河川・農道・林道)の整備(3月) 5. 水防訓練の実施(6月)	1. 交付金や緊自債を最大限活用した事業執行(予算規模≒当初205百万円+補正51百万円) ①[修繕]21件発注(執行額50百万円/執行率90%) [工事]3件発注(執行額64百万円/執行率100%) ②[修繕]8件発注(執行額17百万円/執行率100%) [工事]1件発注(執行額2百万円/執行率100%) ③[工事]1件発注(執行額4. 7百万円/執行率100%) ④[工事]5件発注(執行額24百万円/執行率81%) 2. ①[工事]1件発注(執行額27百万円/執行率100%) ②[工事]1件発注(執行額15百万円/執行率100%) 3. [委託]1件発注(執行額9百万円/執行率100%) 4. [委託]3件発注(執行額14百万円/執行率100%) 5. 関係機関との協働による円滑な開催(6/9)	T3
	目標4 安全対策の推進 通学路の安全対策やバリアフリー化等を進め、交通弱者に優しい空間づくり	1. 笠原小中学校の開校に向けた道路整備の推進 ①建築工事発注に合わせた道路工事の暫定完成(9月) ②関係機関(教育委員会、水道部、建設部)における連絡調整会議 2. 地元要望等に基づく安全対策の推進 ①地区要望の仕分け業務の実施 ②要望箇所の現地確認及び優先順位の決定 ③交通安全プログラムによる通学路安全点検の実施 3. 交通安全施設整備事業の推進 4. バリアフリー化事業の推進 5. 自歩道分離整備改良事業の推進 6. 防犯灯設置事業の推進	1. ①②地元及び教育委員会と調整を図りながら工事の完成(2月) 2. ①令和6年度の地区要望(454件)の仕分完了。優先順位をつけて適切に対応 ②苦情通報等(2132件/1月22日時点)について適宜適切に対応 ③通学路点検(55ヶ所)の実施(7/22)。短期、中期、長期、困難に仕分けの上適切に対応 3. [工事]41件発注(執行額28百万円/執行率94%) 4. [工事]1件発注(執行額4百万円/執行率100%) 5. [工事]1件発注(執行額10百万円/執行率100%) 6. [工事]7件発注(執行額2. 5百万円/執行率100%)	T3
目標5	地域や関係機関との連携 地域や関係機関との協力により基盤整備の充実化	①土岐川かわまちづくり事業の推進 ②国土交通省砂防事業の促進のための協力支援 ③国土交通省河川事業の促進のための協力支援 ④庄内川木曽川流域治水協議会との連携 ⑤岐阜県ため池整備事業の促進のための協力支援 ⑥地域との協働による川と海のクリーン大作戦の開催 ⑦りば一びあ土岐川の開催支援 ⑧たじみロードサポーター事業の強化及び充実 ⑨たじみかわまちサポーター事業の強化及び充実	①かわまちづくり事業計画に基づき周辺住民との協議調整を行い国交省施工分の事業推進に協力 ②事業執行のための協力支援を実施 ③事業執行のための協力支援を実施 ④庄内川流域治水協議会と連携し自由研究の広報等を実施 ⑤ため池整備事業促進のため地元調整等を実施 ⑥関係機関との協働による円滑な開催(10/20) ⑦前日の天候不順の影響から開催中止(7/26) ⑧随時チラシや声掛けによる啓発活動の実施 ⑨随時チラシや声掛けによる啓発活動の実施	T3
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等		(目標設定)	(成果)	

組織名称	建設部課長（国県統括・管理担当）
補職名・氏名	課長 宮上佳弘

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標		実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1	国・県関連事業の推進及び調整 国・県への事業促進要望及び事業協力	①東濃西部都市間連絡道路の事業化及び(仮称)平和太平洋線の整備の国・県等との協議 ②土岐川流域グリーンベルト事業連絡調整 ③国道19号並びに21号改修促進期成同盟会の運営 ④土岐川流域の会の運営 ⑤多治見土木協会の運営 ⑥国との事業連絡調整会議の開催 ⑦県との事業連絡調整会議の開催 ⑧国・県事業への協力 ⑨東濃3市建設担当者会議の開催	①R6から国県とのWG(6月)、協議会定期総会(7月)出席。都市政策課と連携 ②庁内各課とグリーンベルト活動事業意見交換(9/4)。笠原中合同打合せ(10/7)、視察会(10/24) ③同同盟会通常総会書面開催(6月) ④⑤同会幹事会(5月)、総会(6月)ともに書面開催 ⑥⑦事業連絡調整会議開催(国7/22)(県土木8/27) ⑧笠原砂防工事調査(5月～)、土岐川河床掘削地元説明(5月～)、土砂災害合同防災訓練(6月)、松坂1丁目交差点改良交渉(11月～)、インター前歩道橋連絡会議(12/3)、星ヶ台砂防工事地元説明会(12月)、多治見・犬山線同盟会休止(12月) ⑨同会議開催(11/28)	T3
目標2	市民と協働によるまちづくり事業の推進 イベント、美化・清掃などの市民参加活動を通じたまちづくり意識の醸成	1.土岐川かわまちづくり事業の推進 ①イベント等の開催により地域利用・商業利用に向けた課題抽出 ②国土交通省が行う地元工事説明会等の協力 ③かわまちづくり事業PR ④土岐川の活用を見込んだ散策路等水辺整備 ⑤かわまちづくり協議会の運営 2.りばーびあ2024の開催 3.土岐川観察館の適正管理(管理運営及び支援) 4.国と連携した豊岡地区堤防完成式典の開催	1.①社会実験イベント(熱気球&7月11/16、自然探訪11/30)により利活用可能性検証 ②④遊歩道整備隣接者説明(6月)の後、関係者への説明・協議が整い工事再開(10月)。進入路用地交渉中 ③自衛隊との連携イベント開催(11/3) ⑤同協議会(7月)、専門部会(2月) 2.関係者会議4回、イベント中止(7/26)、次年度以降の検討4回 3.指定管理者評価委員会「極めて良好」(7/5)、機材支援、河川事務所との協議支援、適宜相談対応 4.国と連携し堤防完成式(5/30)	T2
目標3	公共土木施設の適正管理 市道・法定外公共物等の適切な管理及び適正対応	①道路事故等に対する適正かつ迅速な対応(管理瑕疵賠償問題等) ②境界査定事務の適正処理及び懸念事項の対応 ③開発行為等に際しての市管理施設の適切な対応 ④道路情報管理システム・GISサーバーの適切な運用 ⑤市道の認定、廃止、区域決定、供用開始 ⑥占用許可・料徴収事務の適正処理、年次更新事務 ⑦道路占用連絡調整会議の開催 ⑧多治見駅南北連絡線・高架歩道の使用許可事務 ⑨道路台帳の適正な管理 ⑩道路・法定外公共物工事施行承認の適正処理 ⑪施設破損等への復旧命令	①管理瑕疵賠償対応9件(支払2件、保留2件、却下4件、取下1件)(1月末) ②境界立会108件、用途廃止2件、寄付7件(1月末) ③開発行為の協議・同意に関する審査15件(1月末) ④サーバー及びシステムの適切運用DX化検討(7月～) ⑤市道認定18路線・廃止9路線を3月議会に提案 ⑥許可・徴収事務の適正実施 ⑦大口占用者と情報を共有(10/16) ⑧許可条件の審査を厳格に行い適正に事務を実施 ⑨新たな台帳整備のほか、整備済台帳の不備箇所について委託事業者に修正指示(104件) ⑩承認工事の申請受付審査対応51件(1月末) ⑪復旧命令書発行42件完了届確認43件(1月末)	T3
目標4	安全なまちづくりの推進 交通安全の普及啓発、放置自転車対策の強化	①自転車用ヘルメット着用努力義務化に伴うヘルメット購入補助の実施 ②警察・県・交通安全協会・他市と連携した交通安全普及啓発活動の推進 ③幼稚園・保育園・高齢者等を対象とした交通安全教室の開催 ④東濃三市安全都市連絡協議会の運営 ⑤駅東原動機付自転車駐車場跡地の活用 ⑥多治見駅南北放置自転車禁止区域の適正管理 ⑦小泉駅・根本駅・姫駅駐輪場の適正管理	①警察、安協と協力して笠原中央公民館での出発式、駅北駐輪場で啓発活動(5/16)。補助申請160件301,900円(12月末) ②四季の交通安全運動(高齢者大学校(5月～)、交通巡視、街頭啓発、高齢者宅ボスインなど)実施。1年間交通死亡事故ゼロ達成の県警本部長表彰受賞(6月) ③交通指導員による交通安全教室を開催。幼稚園保育園81回、高齢者向け23回、その他5回(1月末) ④会長市として幹事会(4月)、総会(5月)実施 ⑤休憩スペースとして適正管理 ⑥区域内放置自転車を18台回収、引取9件(1月末) ⑦放置自転車の有無など委託業者と適切管理	T3
目標5				
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等		(目標設定) ①シデコブシ自生地の保全活動(ボランティア) ②樹木医、グリーンドクターとしての技術研鑽、相談、診断など	(成果) 市有地での枯損樹木の適正管理、移植等をアドバイス(夢広場、本庁舎、市民病院用地買収地、虎溪山森の家跡ほか)	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織名称

建設部 用地課

補職名・氏名

用地課長 長谷部 茂

組織目標兼管理職個人目標			達成度
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1 市道522400線（根本道路）改良事業の推進 根本道路整備に係る用地買収や補償調査等の実施	①道路改良に係る用地交渉及び土地取得（3月） ②改良工事（道路拡幅・河川改修）の施工支援（地権者との協議・調整等）（通年） ③道路対側追加拡幅用地の境界立会及び測量、土地取得（3月） ④その他関連事業（市有地売却い等）の実施（3月）	①今年度買収予定対象地権者9者に対し買収交渉延べ21回、関係権利者等との折衝10回、売買契約締結8者（買収面積579.37㎡。残りの1者は設計見直しにより買収不要） ②改修後市道からの、自己敷地への乗入れ施工について工事担当者との協議を調整し（4者延べ10回）合意（施工対応中） ③対側追加買収対象①のうち2者（14.66㎡）につき、境界立会及び丈量測量を直営にて実施（5月）し買収交渉延べ6回を行い買収完了（7月） ④1事業地残地に隣接する市有地（約20㎡）の処分について交渉し価格等含め合意済み（7月）。一部道路施設の処理後に売渡契約の締結を予定（令和7年度中）。	T2
目標2 市が所管す道改良事業等（総合計画事業）に係る補償調査や事業実施支援	1.市道314300線（小名田線）改良事業の推進 ①第2工区の丈量測量、土地鑑定評価及び補償調査の実施（3月） ②第1工区の用地交渉（地権者情報収集、アプローチ手法検討）（3月） 2.（都）音羽小田線整備事業に係る準備・調査、設計支援（通年） ①道路線形等の検討等への用地的支援（通年） ②事業進捗を踏まえた地権者等との連絡調整、関係継続（通年） ③計画線形に基づく用地業務プロセスの整理等買収計画（買収手法、スケジュール等）の設定（3月） 3.若松町環状交差点改良事業に係る用地交渉（通年）	1.①第2工区は詳細設計後境界立会・丈量測量を実施（5月）。未確定となった民有地境界について調整及び再立会を実施（3回；5、7、9月）。補償調査着手につき事前説明を実施（5者延べ6回）、調査業務着手（1月） ②第1工区事業地について、他の借地要望者と連携、情報交換しつつ交渉（3回） 2.①現行計画の課題やコストを再検証するため設計案比較検討を行う予算を計上（6月）。設計案比較検討の進捗に合わせ事業計画について関係部署協議を継続 ②③主要地権者への進捗報告で折衝継続（3者延べ4回）。事業の今後の展望など、地権者の状況について情報を収集 3.未買収の地権者に接触（12月）、事業協力に向け交渉を継続。	T3
目標3 公共施設の適正配置に係る用地業務の支援（他部署所管事業の用地取得、処分等） 他部署所管事業に係る用地買収、市有地の売却等の支援	1.他部署所管事業の用地取得に係る交渉支援、事前相談協力 ①森下テクノパーク他、企業誘致関連事業（通年） ②小泉保育園拡張用地の取得支援（通年） ③市民病院第2駐車場拡張用地の取得支援（3月） ④その他、他課所管地の用地課題解消支援（通年） 2.他部署事業の土地の取得・処分、管理等に関する支援（相談・協力・提案・調整、境界立会、用地測量、土地価格算定・補償算定等支援 ①現北消防署敷地所管替えに向けた測量・登記事務の支援（3月） ②旧共同調理場（共栄、大畑）の公売処分に係る測量・登記事務の支援（通年） ③その他、他課所管敷地の用地課題解決の支援	1.①事業用地分筆登記書類作成、総務課にて登記。 ②貸付市有地内の住宅立退きのため、移転補償の基本方針及び立退料等を協議、算定、契約締結済 ③交渉7回、売買条件の合意を得て建物の解体撤去、土地売買契約済、所有権移転完了までを支援 ④子ども支援課なかよし・ひまわり跡地の土地調査の実施、関係課協議5回、法務局との協議（2回）。なかよし跡地は地図訂正不要を確認 2.①受託した公囀協会と情報共有し事業推進を支援 ②大畑調理場の公売実施済 ③三の倉地球村敷地測量業務支援、関係課協議（8回）、登記簿調査、現地踏査、現況測量、補助制度研究、他課価格算定6筆	T2
目標4 一般単独事業に係る用地買収の実施 その他、道路・河川等の用地買収、取得済み市有地の管理等	①かわまちづくり事業のほか、適時、用地取得が必要となる道路改良・改良事業に係る用地測量、登記事務、用地買収及び補償事務（市内一円、通年） ②土地取得会特別会計の活用と保有地の適正管理（市内一円、通年） ③所有者不明土地、相続土地国庫帰属法に関する連絡調整、庁内周知（通年） ④用地取得に係る折衝及び調整、境界立会・用地測量、CAD製図・登記、土地鑑定評価・補償調査、税務協議・農地転用等知識・技術の継承と向上（通年） ⑤オンライン登記囑託の推進と関係課との実施調整（通年）	①国の測量成果の課題（未確定境界等）について解消に向け3者交渉3回 ②土地取得会計保有地（大針町地内）の草刈り（7月）小名田町地内保有地（県道多治見八百津線代替地）の除草業務を岐阜県に依頼（8月） ③国の研修を受講、関係課への調整を実施 ④用地測量業務や公囀委託業務を通じ継続的に職員の知見蓄積・技術向上等育成を実施。国土交通大学校へ2名研修派遣。トータルステーションで基準点測量研修を実施。課内会議で事業進捗や課題を共有・協議（4回）。事業協力者への市有地売却いに係る処分価格算定を実施 ⑤オンラインにより、現道敷や企業誘致課森下テクノパーク事業地等総務課管理の所有権移転登記を実施（25筆）	T3
目標5 国及び県関連事業の推進 国・県が管轄する道路改良・河川改良事業等に係る用地測量、用地買収や補償交渉等の支援	1. 国関連事業の推進 ①寺下川砂防堰堤事業 ②星ヶ台砂防堰堤事業 ③深田洞堰堤、その他国関連事業 2. 県関連事業の支援（用地買収・補償交渉等支援） ①県道多治見八百津線改良事業（通年） ②県道多治見犬山線改良事業（通年） ③市之倉急傾斜事業（通年） ④その他県関連事業の支援（通年）	1. ①定期的に事業の進捗を聴取しスケジュールを確認 ②丈量測量、各種申請届出、市有地の売買を支援 ③事業説明会の支援、関係者への連絡調整を実施。土岐川渡瀬に伴う関連民有地の樹種確認を支援 2. ①事業進捗を聴取、代替地（市有地）に関する支援 ②事業進捗の聴取、市への代替地要望に対し協議対応 ③事業進捗の聴取、測量成果を受領し市施行箇所を把握、県の交渉を同行支援、登記名義修正に関し助言 ④市之倉川改修事業の進捗の聴取、対象地相続調査支援、事業地内民地について後見センター、家庭裁判所と協議し相続人の保佐人からの所有権移転を支援。滝呂BP事業、地権者の滝呂財産区との調整を実施（支援回数延べ30回）	T3
b 独自目標加算（任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等	（目標設定）	（成果）	

令和6年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織名称	建設部
補職名・氏名	次長兼建築住宅課長 堀尾裕生

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標	実施する業務の内容	成果（評定時に記入）		
目標1 市有施設整備の推進（工事・計画） 市有施設建築営繕工事・計画の実施	①笠原こども園統合整備工事の実施（3月） ②養正交流センター施設整備工事の実施（3月） ③北消防署建替工事の実施（3月） ④新本庁舎建設基本計画の策定支援（10月）及び基本設計の発注支援（3月） ⑤星ヶ台運動公園整備工事の実施（3月） ⑥市之倉消防分団車庫併設詰所等建設工事の実施（3月） ⑦潮見公園トイレ建替工事の実施（11月） ⑧営繕工事（60件程度）の年間発注計画策定と早期発注の実施及び緊急工事、修繕の適切な対応	①定例会議、苦情対応、関係者調整、関係工事調整等工事監理を実施、R8/6/30完成予定 ②定例会議、苦情対応等工事監理実施、変更協議、変更契約し、3/14完成、3/30オープニングイベント実施 ③定例会議、苦情対応、通信指令他関係工事調整等工事監理を実施、R8/1/20完成予定 ④基本計画を元に基本設計、実施設計プロポーザルを支援、設計者決定後打合せ実施、R8/11/30完成予定 ⑤インフラストマニアル作成、インフラスト変更協議、変更設計実施、R7/6/30完成予定 ⑥地元、消防分団他関係者調整等工事監理を実施、夜警に向け12/10建物検査実施、2/28残工事分完成 ⑦関係者調整等工事監理を実施、11/19完成 ⑧営繕工事（45件）の発注、工事監理実施	T2	
目標2 市営住宅の適正な管理運営 市営住宅の集約化推進・債権管理計画に基づく収納率の向上	①市営住宅集約化計画に基づき移転交渉（集約化促進住戸225戸の内4戸移転を計画）を実施、高根低層団地の集約化促進、移転交渉（残1戸）の実施（3月） ②債権管理計画（目標収納率：現年度96.8%、過年度14.8%）に基づく住宅家賃等の収納率の向上 ③住宅セーフティネットにおける市営住宅等あり方検討の実施（管理人制度見直し、増築物対応方策ほか）（3月） ④次期集約化候補及び手法検討（3月）	①集約化：9件に移転交渉実施、高齢等で難航、1件移転契約締結（9/6）、高根：施設入所中などで交渉が難航、手紙発送など引続き実施 ②電話督促、呼び出し面談及び分納誓約実施のほか7月収入申告発送に合わせて催告文書を同封（12月末現在現年度分95.5%・過年度分9.7%、対前年度比現年度分1.2%減、過年度分1.9%増） ③管理人：水道部と検針、集金業務の民間委託に向けた協議を実施、増築物：条例改正等方針を検討、9/6政策法務委員会、課題整理、事務処理要領案作成、長寿命化計画：第2期計画中間見直しを実施、地域住宅計画（R7～11）策定 ④次期集約化候補地案の選定実施	T3	
目標3 市有施設整備の推進（計画） 市有施設建築営繕計画の策定	①笠原こども園統合整備工事、養正交流センター施設整備工事、北消防署建替工事監理業務委託の実施（3月） ②潮見公園薬草園トイレ設計業務委託の実施 ③文化会館太陽光発電設置検討の実施 ④市有施設設計業務委託の早期発注及び公共施設マネジメント業務の技術支援（3月） ⑤令和7年度建築営繕工事計画及び実行予算の策定（10月） ⑥建築・設備技術者の技術向上	①各工事施工者、監理者との調整、工程管理を実施、工事監理報告書を審査、適正監理を確認 ②関係者調整、設計実施、工事計画、建物仕様、タイル仕様等検討、11/25完成 ③耐震等設置検討を実施、施設利用状況から適正な設置容量、設置位置の案を策定 ④業務委託（5件）の発注、管理実施、市之倉診療所、分団車庫：解体工事計画、予算算出、南消防署仮眠室：改修計画、設計実施 ⑤現地調査を実施し、令和7年度計画、予算案作成 ⑥LEDリース説明会6/11、照明機器新製品展示会7/4、R7新築予算単価、設計説明会7/26、web勉強会5/23、6/13、7/24、LGBTQ＋トイレ勉強会7/2他参加	T3	
目標4 市営住宅の良好な居住環境の整備 市営住宅の良好な居住環境整備・長寿命化・バリアフリー化工事の実施	①社会資本総合交付金事業により高根団地（中層）集会所改修工事（屋根、外壁等改修）の実施（1月） ②社会資本総合交付金事業による市営住宅バリアフリー化整備工事（2戸）の実施（1月） ③社会資本総合交付金事業による旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事の実施（1月） ④国京団地量水器取替工事の実施（1月） ⑤旭ヶ丘第1団地（1棟）の解体工事の実施（12月） ⑥社会資本総合交付金の獲得に向けた要望活動及び国、県等関係部署との協議の実施（3月）	①工事実施の住民回覧、周知を実施、苦情対応、施工監理を実施、12/10完成 ②現場確認をし設計、発注し、12/25契約、住民周知を実施、施工監理をし、3/7完成 ③工事実施の住民回覧、周知、施工監理を実施し、10/29完成 ④工事実施の住民回覧、周知を実施、施工監理を実施、1/15完成 ⑤工事実施の住民回覧、周知を実施、苦情対応、施工監理を実施、10/2完成 ⑥令和6年度事業の当初申請手続き、令和6年度執行状況報告、令和7年度事業要望を実施	T3	
目標5 市営住宅の適正な維持管理 施設の適正な維持管理・運営	①住宅困窮者に対する入居相談や入居事務、家賃支払いが困難な入居者からの相談対応等の実施 ②市営住宅の建物・児童遊園・外灯等の定期的な施設点検、維持管理の実施 ③中層団地の給水施設の適正な維持管理の実施 ④苦情、通報等、建物不具合の適切な対応 ⑤市営住宅火災予防啓発の実施	①入居相談、家賃支払い相談を随時実施、その他、福祉部各課と連携し、障がい者世帯、生保世帯、DV被害世帯の入居相談を実施 ②市営住宅の建物（5/23、30、31）・児童遊園・外灯等の定期的な施設点検、維持管理の実施 ③定期点検等維持管理を業者委託し、報告書を受理確認、不具合事項に対応 ④入居者等からの苦情、通報等による、水漏れ、雨漏り等建物不具合の適切な対応 ⑤7月収入申告発送に合わせて火災予防啓発文書を同封し啓発実施、防火管理者講習5/22-23受講	T3	
b 独自目標加算 （任意設定） 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等		（目標設定）	（成果）	

＜兼務比率記載欄＞
：

目標設定：令和 6 年 4 月 1 日
評価：令和 7 年 2 月 6 日

組織名称	建設部 緑化公園課
補職名・氏名	課長 勝 泰彦

令和 6 年度組織目標兼管理職個人目標管理シート

組織目標兼管理職個人目標				達成度
目標		実施する業務の内容	成果（評定時に記入）	
目標1	公園等の整備	①星ヶ台運動公園の整備(R7.6月) ②南坂上公園の整備(3月) ③潮見公園芝生広場(3月)元葉草園駐車場トイレ(R8.3月)の改修 ④公共用地(潮見公園、虎溪公園等に桜、山吹テクノパークに花桃、植栽の実施(3月) ⑤公園施設長寿命化計画に基づく施設・遊具の更新工事実施(3月) ⑥補助金獲得に向けた要望活動及び県協議の実施 ⑦市内一円の公園施設等、健康遊具の工事の実施(3月)	①R7.6月完成に向け工事中。3月末進捗率84.3%。物価高騰の影響を受けインフレスライドを実施 ②プロポーザルで仕様、施工業者を選定し、設計業務費削減や地形や市民ニーズに合った遊具の選定を実施。合わせて市道への飛び出し対策実施 ③10月完了。供用開始済 ④工事発注済。3月完了 ⑤笠原運動公園駐車場舗装及びネットフェンス更新、小名田西第1公園遊具更新、明和中央公園ネットフェンス更新。3月完了 ⑥5月概算要望実施。12月本要望実施。 ⑦共栄公園駐車場舗装工事他14ヶ所工事完了。駅北第2公園他1公園で健康遊具設置	T2
	公園等の遊具整備、施設の長寿命化			
目標2	公園等の維持管理	①愛護会、地域ボランティアによる公園、遊園での活動支援推進 ②利用されていない児童遊園等の廃止、有効活用の地元協議及び関係課協議の実施(2箇所 3月) ③多治見市開発基準の改正にかかる公園設置基準の見直し ④公園等の占用・制限行為許可事務の適正管理 ⑤公園、緑地等の境界査定等の適正な事務処理 ⑥迅速な施設の修繕、清掃、管理業務の実施 ⑦公園、緑地等の直営作業による適切な管理の実施 ⑧職員の技術力の向上、資格の取得	①活動を支援。報奨金交付 ②笠原向島公園・松坂町4丁目児童遊園を廃止。生田公園、滝呂町12丁目児童遊園の廃止について地元協議実施。廃止の内諾を得た。合計4公園 ③児童遊園設置基準について緩和を担当課方針決定 ④占用許可36件、制限行為許可56件、目的外31件 ⑤境界査定5件(令和6年度2件) ⑥時計修繕(星ヶ台運動公園他)、横断防止柵修繕(脇之島中央公園)など12件修繕実施 ⑦公園445件 児童遊園94件 緑地他252件 剪定134件 除草57件 清掃21件 回収179件 材料支給43件 害虫駆除16件 1月末	T2
	市民との協働による公園等の計画的な維持管理			
目標3	市民との協働による緑化の推進	①地域住民との協働による貴重樹木保全活動の実施 ②民有地緑化支援事業による緑化推進 ③花飾り運動、グリーンフラワー大作戦の実施(年2回、市内公共花壇4箇所) ④市民と協働による花苗育苗事業の実施(春：4千、秋：8千ポット) ⑤学校と連携した地域花飾り活動の支援(花苗などや育苗活動の支援)(年2回各17校) ⑥公共用地花飾り活動推進のためボランティア団体への材料支給と技術支援 ⑦貴重樹木の保護活動促進のための学習会の開催 ⑧保存樹、保護地区の点検及び助言(36本・14地区)	①岐阜大学、市民協働による活動3回 ②民有地緑化補助3件(根本町、虎溪町、白山町) ③春の活動5-6月、秋の活動10月に実施。ホワイトタウンの活動は、第35回「みどりの愛護」のついでで国土交通大臣賞受賞 ④春10,550ポット、秋14,880ポット育苗 ⑤春、秋、小学校13校中12校、中学校8校中6校、さわらびで地域花飾り活動実施 ⑥花苗、肥料、培養土等の支給春47件、秋50件 ⑦11月19日 参加者市26人、12月2日 参加者市24人、学生10人、一般8人 ⑧全数実施(保存樹35本、保護地区12地区)。11月にも実施。廃止手続き1本(笠原キンモクセイ)	T3
	市民と協働による自然環境の保全、貴重樹木の保護、花づくり活動の推進			
目標4	快適に暮らせるまちづくりの推進	①公園、児童遊園等の安全点検の実施 ②遊具パトロールの実施(直営) ③危険木(松枯れ等)の調査及び伐採の実施 ④宅地に隣接する公共緑地等(約170ha)の安全点検、現場パトロールの実施 ⑤公共施設、公共事業に対する植栽整備の技術支援 ⑥ボランティアとの協働による公共空間美化及び緑化の推進	①6月契約。10月完了。結果により施設の修繕20ヶ所、更新1ヶ所 ②4-6月直営により公園パトロール実施。要修繕箇所修繕実施。猛暑時の閉じ込め事故防止のためトイレの集中点検実施 ③点検、要望、市民からの通報により危険木の把握。直営伐採70本。業者伐採251本 ④喜多町、東町、西坂町でパトロール実施 ⑤教育委員会より笠原義務教育学校の植栽について相談対応 ⑥ロータリークラブ、ライオンズクラブ、桜再生協議会、明和工業㈱、多治見西中高、㈱吉川組と実施	T3
	安全・安心な都市空間の創出			
目標5	国県他課等との連携の推進	①虎溪用水広場等の環境水利権にかかる国土交通省と調整、協議、報告、水利権許可手続(3月) ②環境水利権関連施設(虎溪用水広場、ビオトープ等)の維持管理 ③土岐川流域グリーンベルト事業の推進 ④岐阜県が配付する臥龍桜、淡墨桜の市民との協働による植栽 ⑤他課事業の支援 ⑥施設寄附について各種団体へ積極的な提案の実施 ⑦全国都市緑化ぎふフェア推進	①1月、3月に報告書提出 ②取水量管理、用水路、ビオトープの清掃及び草取り実施 ③市之倉、笠原、星ヶ台、弁天町で実施中の活動を支援 ④淡墨桜苗木他15株要望。2月に受領し、市之倉小学校の卒業記念植樹、潮見公園の植栽に利用 ⑤南姫財産区の管理する山林の管理委託実施 ⑥南坂上公園遊具整備工事のために利用する寄附11件870万円 ⑦R7.4月23日-6月15日の実施に向け準備中	T3
	国県他課との連携による快適都市の創出			
b 独自目標加算 (任意設定) 例：自主研究グループ活動などの自己研鑽、職員提案活動、施策の紹介・普及活動 等		(目標設定)	(成果)	